

令和 年 月 日

建設業法・雇用改善法等に基づく届出書（変更届）**（再下請負通知書様式）**直近上位の
注文者名 _____現場代理人名 _____ 殿
(所長名) _____

【報告下請負業者】

〒 _____
住 所 _____

元請名称	_____
------	-------

TEL _____

FAX _____

会 社 名 _____

代 表 者 名 _____

《自社に関する事項》

工事名称及び 工事内容	_____		
工 期	自 _____ 年 月 日 至 _____ 年 月 日	注文者との 契約日	_____ 年 月 日

建設業の 許 可	施工に必要な許可業種	許 可 番 号	許可（更新）年月日
	工事業	大臣 特定 第 _____ 号	_____ 年 月 日
	工事業	大臣 特定 第 _____ 号	_____ 年 月 日

※ ¹ 健康保険 等の加入状況	保険加入 の有無 ¹	健康保険	厚生年金保険	雇用保険
	事業所整理 記号等	加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外
		営業所の名称 ²	健康保険 ³	厚生年金保険 ⁴

監 督 員 名	_____	安全衛生責任者名	_____
権限及び 意見申出方法	_____	安全衛生推進者名	_____
現場代理人名	_____	雇用管理責任者名	_____
権限及び 意見申出方法	_____	※専門技術者名	_____
※主任技術者名	専 任 非専任	資 格 内 容	_____
資 格 内 容	_____	担当工事内容	_____

※ ³ 外国人建設労働者 の従事状況(有無)	有 無	※ ⁴ 外国人技能実習生 の従事状況(有無)	有 無
--------------------------------------	-----	--------------------------------------	-----

- (記入要領) 1 報告下請負業者は直近上位の注文者に提出すること。
2 再下請負契約がある場合は《再下請負契約関係》欄(当用紙の右部分)を記入するとともに、次の契約書類の写しを提出する。なお、再下請が複数ある場合は、《再下請負契約関係》欄をコピーして使用する。
①契約書、注文書・請書等 ②下請基本契約書
3 一次下請負業者は、二次下請負業者以下の業者から提出された書類とともに様式 5号乙に準じ下請負業者編成表を作成の上、元請に届出ること。
4 この届出事項に変更があった場合は直ちに再提出すること。

《再下請負関係》再下請負業者及び再下請負契約関係について次のとおり報告いたします。

会 社 名	_____	代 表 者 名	_____
住 所 電 話 番 号	〒 _____ (TEL _____)		
工事名所及び 工事内容	_____		
工 期	自 _____ 年 月 日 至 _____ 年 月 日	契 約 日	_____ 年 月 日

建設業の 許 可	施工に必要な許可業種	許 可 番 号	許可（更新）年月日
	工事業	大臣 特定 第 _____ 号	_____ 年 月 日
	工事業	大臣 特定 第 _____ 号	_____ 年 月 日

健康保険等の 加入状況	保険加入 の有無 ¹	健康保険	厚生年金保険	雇用保険
	事業所整理 記号等	加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外
		営業所の名称 ²	健康保険 ³	厚生年金保険 ⁴

現場代理人名	_____	安全衛生責任者名	_____
権限及び 意見申出方法	_____	安全衛生推進者名	_____
※主任技術者名	専 任 非専任	雇用管理責任者名	_____
資 格 内 容	_____	※専門技術者名	_____
		資 格 内 容	_____
		担当工事内容	_____

※ ³ 外国人建設労働者 の従事状況(有無)	有 無	※ ⁴ 外国人技能実習生 の従事状況(有無)	有 無
--------------------------------------	-----	--------------------------------------	-----

※¹ [健康保険等の加入状況の記入要領]

- 健康保険等の加入状況の保険加入の有無欄には、各保険の適用を受ける営業所について届出を行っている場合は「加入」、行っていない場合(適用を受ける営業所が複数あり、そのうち一部について行っていない場合を含む)は「未加入」、従業員規模等により各保険の適用が除外される場合は「適用除外」を○で囲む。
- 事業所整理記号等の営業所の名称欄には、請負契約に係る営業所の名称を記載。
- 健康保険欄には、事業所整理記号及び事業所番号(健康保険組合にあっては組合名)を記載。一括適用の承認に係る営業所の場合は、本店の整理記号及び事業所番号を記載。
- 厚生年金保険欄には、事業所整理記号及び事業所番号を記載。一括適用の承認に係る営業所の場合は、本店の整理番号及び事業所番号を記載。
- 雇用保険欄には、労働保険番号を記載。継続事業の一括の認可に係る営業所の場合は、本店の労働保険番号を記載。

* 2～5について
様式左側について、直近上位の注文者との請負契約に係る営業所以外の営業所で再下請負業者との請負契約を行う場合は欄を追加。※² [主任技術者、専門技術者の記入要領]

- 主任技術者の配属状況について[専任・非専任]のいずれかに○印を付すこと。
- 専門技術者には、土木・建築一式工事を施工する場合等でその工事に含まれる専門工事を施工するために必要な主任技術者を記載する。(一式工事の主任技術者が専門工事の主任技術者としての資格を有する場合は専門技術者を兼ねることができる。)複数の専門工事を施工するために複数の専門技術者を要する場合は適宜欄を設けて全員を記載する。
- 主任技術者の資格内容(該当するものを選んで記入する)
 - 経験年数による場合
 - 大学卒 [指定学科] 3年以上の実務経験
 - 高校卒 [指定学科] 5年以上の実務経験
 - その他 10年以上の実務経験
 - 資格等による場合
 - 建設業法 [技術検定]
 - 建築士法 [建築士試験]
 - 技術士法 [技術士試験]
 - 電気工事士法 [電気工事士試験]
 - 電気事業法 [電気主任技術者国家試験等]
 - 消防法 [消防設備士試験]
 - 職業能力開発促進法 [技能検定]

※³、※⁴
[外国人技能実習生、外国人建設就労者の記入要領]

- 外国人技能実習生が当該建設工事に従事する場合は「有」、従事する予定がない場合は「無」を○で囲む。
- 外国人建設就労者が、建設工事に従事する場合は「有」、従事する予定がない場合は「無」を○で囲む。